

しみずクリニックふさ ふさからの便り



～1/16(土) 1型糖尿病患者の集い。『タイプワンL&Gの会』が開かれました～
実は2年前に女性だけのタイプワンの会を主催しましたので今回で1型糖尿病の会は2回目の主催となります。

28名の患者様、5組のご家族の参加となりました。



まずはアイスブレイク！！

♡♡♡～ 5分間の握手大会からスタート ～♡♡♡



今週あった良い話題を参加者と沢山握手することから始まりました。

一番握手したのは誰だと思いますか？

理事長の清水禮二先生！ 何と20名の方と握手してました♪ わあすごい 楽しかった～♪

次に多かったのは9名の方 その次は6名でした。ちなみに6名が一番多かったです、この私も6名でした。

盛り上がったところで自己紹介、病歴、普段の困り事を出し合いました。

少しご紹介しましょう

夜間の低血糖、血糖の上がり下がりが激しい、カーボカウントされている方からは揚げ物を食べた時の血糖コントロールが難しい、インスリン打ち忘れてしまうとからだが動かなくなるから打っている。

いつもHbA1c9.0%です。「えーまさかのインスリン打ち忘れ？え～」と、会場大盛り上がり笑いの渦でした。

また、1型糖尿病の妻のために献身的に尽くされているご主人の話には心打たれました。

一番病歴の長い方は47年

凄いですね～今のアナログインスリンなど無い時代、その後のうそほんとクイズでも出題されましたがウシ、ブタインスリンの時代を生き抜いたのですね。



今思えば涙なしでは語れないご苦労があったと思われませんが明るく話されて人としての器の大きさにも脱帽です！

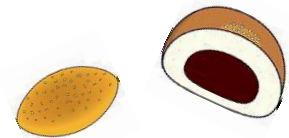
- アンケートの感想では「皆さんの話が聞けて良かった」の解答が多数をしめ、患者さん同士が語り合うことで今後の生活にお役に立て、生活の質の向上になるのではないのでしょうか

清水院長からは『うそほんとクイズ』7問の出題 なかなかの難問でしたよ～

そのうちの1問はこちら

「あんぱんとカレーパンどちらが血糖が上がる？」

いかがでしょうか？これは実は解答はないですね



血糖の上がり方が違いますね こちらの問題でも色々と意見が飛び交いました



最後は器械の紹介です

こちらを楽しみに来て頂いた方もいらっしゃいました。残念ながらまだ価格が高額なのが取っ付きにくいところ…

「高いー」の声が多かったです

CSII(インスリン持続皮下注入療法)をお使いの方が1型糖尿病の方に多いですが今回はSAPの話(Medtronic社より)

SAP(Sensor Augmented Pump)+CGM(持続グルコースモニタ)

持続インスリンポンプ+リアルタイムで皮下間質液中のグルコース濃度を測定が可能になった器械の説明でした



このような機会に恵まれて皆様と貴重な時間を過ごさせて頂き大変勉強になりました。

心より感謝申し上げます。元気にクリニックで又お目にかかれること楽しみにしております。(F)